

修了生の活躍事例

ものづくりに興味を持ちポリテクカレッジへの進学し、指導員の道へ進む

私は幼い頃から、ものづくりに強い興味を抱いていました。新しいものや仕組みに出会うたびに、「これはどうやって作られているのだろう」と考えることが私の喜びでした。手先が器用だったこともあり、細かい作業や組み立てを得意とし、ブロックやプラモデル、パズルなどで遊ぶ時間を楽しんでいました。高校生になり、将来のキャリアを考え始めた頃、ものづくりの仕事に強く惹かれていました。そんな時、工業高校の教員をしていた祖父から北海道職業能力開発大学校（ポリテクカレッジ）を紹介されました。ここなら自分の情熱を活かせると確信し、入学を決意しました。

ポリテクセンター加古川
林元 陵 さん (26)

北海道職業能力開発大学校
応用課程
建築施工システム技術科

令和 2年度 修了



建築の基本的な知識について十分学ぶことができました！

ポリテクカレッジでの学びは、現在の仕事に直結しています。建築計画では、デザイン原則やCADなどの実践的スキルを習得し、今も設計提案に活用しています。建築法規の授業で学んだ法律や規制の知識は、安全で適法な設計に不可欠です。建築構造で学んだ力学的原理は、耐震性や耐久性を考慮した設計に役立っています。これらの分野横断的な学びが、現在の仕事に役立っています。

将来、頼りになるテクノインストラクターになりたい！

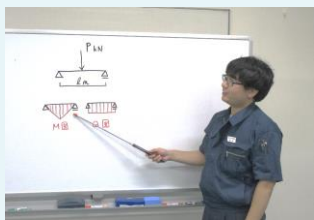
私が現在所属しているポリテクセンター加古川は、他科の先輩がたからも温かく指導していただいています。将来は、受講生の皆さんからいつも頼りになる指導員（テクノインストラクター）になることができたらと考えています。また、業務以外のプライベートな時間には、ライブに行ったりすることは楽しみの一つです。特に、ヨルシカのライブへ行ったあとには、特別なエネルギーや勇気もらい、普段の業務へのモチベーションとなっています。

就職先企業での活躍

林元 陵 さんの業務

住宅リフォーム技術科に所属しています。住宅リフォーム技術科は、建築業種への再就職に向けて基礎を築くため、木造住宅を中心とした、設計や施工に関する一貫した訓練を実施し、建築に関する技能と技術を習得します。

在職者訓練を行う林元さん▶



上司からの声 訓練科 品川 達郎 課長

北海道職業能力開発大学校で学んだ基礎能力を存分に発揮し、業務への適応が早かったです。今後も若手の中で中心的な役割を担って、更なるスキルアップを図り、一層の活躍を期待しています。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 兵庫支部 ポリテクセンター加古川



ポリテクセンター加古川は「急がば学べ！」をキャッチフレーズにハートレーニングを実施している公共職業訓練施設です。ポリテクセンター加古川では、離職された方を対象に、仕事に関する知識やスキルを習得して、再就職を目指す離職者訓練（詳しくはお近くのハローワークへご相談ください）と企業で働いている方を対象とした在職者訓練を実施しています。

